

塩見禎章

平成21年度の決算について

一般会計決算書で市の財政状況と、財政構造の弾力性を計る比率である経常収支比率103%の現状をどのよう

学校施設の耐震補強について

平成32年度までに耐震化率100%の計画で進め、必要経費としては20億円以上が見込まれているが、この財源の確保はどうか。

平成32年までに今時点で全部できるかと言われれば、非常に難しい。合併特例債と

村木理英

不妊治療支援事業助成金制度について

不妊治療支援事業助成金制度を実施する考えはないか。

総社市が子育て王国、人口拡大都市を目指していることから、あらゆる方策で人口増加に努めたい。平成20年1年間の出生数が570名、平成21年が573名、平成22年は583名で一人増やすという

下水道事業について

平成21年度の決算書についての考えはどうか。また、市民の期待とは裏腹に下水道事業が進まないがどうか。

か、有利な起債、国庫補助で対応したい。

林道黒田浅原峠線について

緊急避難道路として計画したこの事業は現在中断している。今後の取り組みについてはどうか。

現下の財政状況を思うと、以後の工事については活路が

秋山律郎

市長の政治姿勢について

地域市長室を昭和、山手、清音でしか行っていないのは公平、平等の原則に反する。これら以外の地域で行う考えはないか。

バランスをよく考慮して、川西あるいは東部地域などで行うことを検討する。

清音神在本線について

新架橋を生かすためにも、

見い出せない。しばらくお待ち願いたい。



工事が中断している林道黒田浅原峠線

総社真備船穂線の状況が未定の現在、富原工区の整備は必要である。市長は新架橋を行うという大きな政治決断をしたので、有利な合併特例債でやり遂げなければならない。今後の具体的な計画はどうか。

本年度測量設計を行い、その後地元協議を経て平成23年度から用地買収、工事着手し、平成26年度には全線開通を目指している。合併特例債で行うのが至上命題だと認識している。

名木田正昭

市長の政治姿勢について

民主党政権下で国と県へどう対応しているのか。

県選出の民主党国会議員を窓口にも陳情や要望する。また、県知事と積極的に親交を深め、県との交渉に力を入れる。

河川の安全安心について

河川敷の管理について、国・県への働きかけはどうか。

ユニチカ跡地利用について

企業誘致の検討について何らかの動きはあるのか。

この土地は高梁川の伏流水が豊富にあるので飲料水とか食料製造の従業員の多い会社を誘致したい。

ケーブルテレビのデジタル化に向けての対応について

STB(受信端末)の使用料金など利用者の負担が増えることが考えられるが、この軽減を倉敷ケーブルテレビに要望してはどうか。

ケーブルテレビはいろいろな面で総社市に関わりが深くなっている。ぜひ私の方から社長に対してお願いに行きたい。

赤澤康宏

指定管理について

市内にある指定管理施設の運営状況のチェックはどう

川西ブロックでの計画事業などについて

高梁川新架橋工事、西公民館久代分館移転新築工事の完成時期はいつごろか。

総社中学校耐震化工事の早期着工の考えはあるか。正木山山頂の活用についてはどうか。



移転新築が待たれる久代分館